

社保シリーズ

# ブリッジ除去と再作製

1

社保研究部

今年4月の診療報酬今次改定で変更された、ブリッジ除去の算定ルールや平行測定の廃止などについて、症例で解説する。

## 症例解説

ブリッジの不適合および支台歯のPer症状で来院したケースである。6月1日に4のPerの治療のためにブリッジを除去している。支台歯の4には歯根長の3分の1以上のポストが装着されているため、除去料は「著しく困難なもの」54点のみを算定する。1歯につき最も高い点数1つのみを算定するルールは従来と変わらない。7FMCも「困難なもの」32点で改定前と変わらない。

今回の改定で変更されたのは、ポンティック除去の考え方で、改定前は切断1箇所につき32点を算定したのに対して、改定後は切断箇所によらず、ポンティック1歯につき32点を算定することになった。症例では56部ポンティック除去を32点×2で算定しているが、例えば32 I I 2 3 Brの場合、I I 2部ポンティックの除去料は32×3になる。

さて、ブリッジ新製時の補診は10点引き下げられ90点になったが、同一初診内で新たに装置を新製する場合でも、再算定が可能になった。カルテに製作を予定する部位、欠損部の状態、欠損補綴の名称および設計などの要点を記載することが算定要件になっている。個別指導の際には必ず指摘されるので、注意が必要になる。

来院初日に、リテイナーを装着している。今回の改定で、支台歯形成前であってもブリッジ作製に着手した時点でリテイナーが算定できるようになった。仮セもリテイナーの装着時に算定できるが、異日の歯冠形成の際に再度装着しても装着材料料は算定できない(6月18日)。

ファイバーポストの間接法の場合は支台築造印象が算定できる(6月10日)。また、ファイバーポストの臼歯部は1根あたり1本で最大2本分まで認められる。4は単根、7は2根の区分の点数で算定している。

今回の改定でブリッジ支台となる第一小臼歯に限って前装MCが認められた。症例の4567 Brのように前歯部を含まない装置でも適応される。

また、今回の改定で平行測定が廃止され、各支台歯ごとの形成料に20点を加算することになった。4月以降に新製するブリッジから、6歯以上のブリッジの平行測定に伴う模型や写真の保存義務はなくなった。

4は歯根長の3分の1以上のポスト除去を伴うので54点(著しく困難なもの)を算定する。

56部ポンティックは切断箇所によらず1歯につき32点(困難なもの)を算定する。

補診の算定時には、カルテに製作を予定する部位、欠損部の状態、欠損補綴の名称および設計などの要点を記載しなければならない。

リテイナーおよび仮セは、支台歯形成前であってもブリッジ作製に着手した時点で算定できる。

第一小臼歯がブリッジ支台になる場合は前装MCが認められる。

平行測定は廃止され、支台歯ごとに形成料に20点を加算する。

部位	傷病名	診療開始日
④567	MT, Brフテキ	28年6月1日
4	Per	28年6月1日
7	C <sub>3</sub> 処置歯	28年6月1日
〔年齢〕34歳女性		
〔主訴〕左下の奥歯に痛みがある。		
〔所見〕4 根尖病巣あり。7 根充状態良好		

月日	部位	療法・処置	点数
6/1		初診	234
	47	X-Ray(D) 2F 電 (58×2)	116
		4 根尖部に透過像、歯根長の3分の1以上のポストを認める。7 根充状態良好。	/
	4	ポスト除去	54
	56	ポンティック除去 (32×2)	64
	7	FMC除去	32
	4	ラバー	/
		感根処(単根管)	144
		EMR(17.5mm) RCP #60	30
		X-Ray(D) 1F 電	48
		根尖近くまでのリーマ到達を確認	/
		仮封(キャビトン)	/
	④567	補診(ブリッジ新製) (記載略)	90
		リテイナー 仮セ (100+4×2)	108
		歯管 文(写しを添付) (100+10)	110
6/6		再診	45
	4	根貼 仮封(キャビトン)	28
6/10		再診	45
	4	打診痛なし 経過良好	/
		ラバー	/
		根充(CaN+G.ポイント)	68
		CRF	136
		X-Ray(D) 1F 電(気密な根充を確認)	48
	47	支台築造imp(ファイバーポスト) (30×2)	60
6/18		再診	45
	4	ファイバー(間) set(1.2mm 1本×1)	254
	7	ファイバー(間) set(1.2mm 2本×1)	381
	4	失PZ(前装MC) (166+470)	636
	7	失PZ(FMC)	166
	47	ブリッジ支台歯形成加算(平行関係を確認) (20×2)	40
	④567	連imp	280
		BT	74
		リテイナー 仮セ	/
6/25		再診	45
	④567	Br set	150
	4	前装MC	1613
	7	12%金パラFMC	947
	56	12%金パラ铸造ポンティック (861+1001)	1862
		接着材料料I(スーパーボンド) (17×2)	34
		補管(文書提供・添付)	330
6月分 5日分 8,317点			